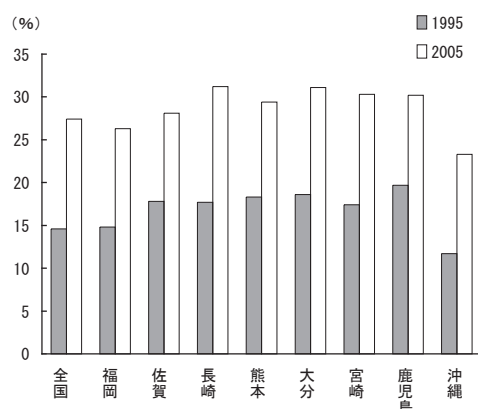


少子・高齢化が進展し、人口減少社会に直面する状況のなかで、医療や介護の負担増大や地域の産業・活力の低下など地域社会は大きな影響を受けつつあります。しかし、その一方で、ライフスタイルの変化に伴う新たなビジネスや、情報通信技術を活用したサービスなどが生まれています。少子・高齢化に対応した地域戦略、シルバーマーケットや健康ビジネスなどのサービス産業の振興策等を調査、分析します。

# THEME 5 サービス産業の振興

## DATA5 高齢化率の推移



資料) 国立社会保障・人口問題研究所ホームページ

### ● 調査の具体的内容

- 1) 人口減少社会での働き方、また関連する新たなサービス産業に関する調査
  - ・少子・高齢化によって変化する労働形態の現状把握
  - ・高齢者雇用推進に関する調査
  - ・子育てサービス、暮らしサービスなど、ライフスタイルの変化がもたらす新しいサービス産業のビジネスチャンス発掘調査
- 2) 少子化がもたらす影響、及び少子化抑制のための施策展開に関する調査
  - ・少子化が地域経済・産業にもたらす影響の定量的把握
  - ・少子化抑制のための施策展開に関する調査
- 3) 高齢化に対応した産業振興に関する調査
  - ・健康ブームを背景とした健康増進産業の展開可能性に関する調査
  - ・医療・福祉、介護など高齢者向けサービスの創出可能性調査
- 4) 人々の安全・安心を守る新しい産業に関する調査
  - ・個人情報保護・セキュリティに関する情報サービスの可能性調査
  - ・情報通信技術を活用した防犯・警備サービスのニーズ調査

### ● 調査のポイント

- ・豊富な実績と実態調査による地域の実情に即した具体的提言
- ・サービス供給者や消費者へのアンケート調査やモニタリング調査、グループインタビューなどによる詳細なニーズ把握
- ・計量手法を活用した少子・高齢化の進展予測

### ● これまでの実績

- ・新産業・新規事業創出に関する調査（平成17年度：九州経済連合会）
- ・新世代型高齢者の経済社会の参画による波及効果（平成17年度：北九州市）
- ・地方における女性のチャレンジ支援策の実施状況調査（平成16年度：関西情報・産業活性化センター）
- ・熊本県健康サービス産業モデル事業関連調査（平成16年度：熊本県）
- ・地域の個人情報保護・セキュリティ等に関する各種対中小企業施策に関する基礎調査（平成16年度：くまもとテクノ産業財団）